

## 第二期計画 数値目標 令和4年3月末現在 進捗状況

資料 1

数値目標に対する状況 ① 計画策定時の状況(※令和元年12月) ② 数値目標(令和6年度) ③ 令和4年3月末の数値状況	◎・・・数値目標以上(②≦③) ○・・・計画策定時以上、数値目標未達(①≦③<②) △・・・計画策定時未達(③<①)
---	--

進捗状況	◎	○	△
集計	13	4	5

《基本目標1》 十分な保育施設等の数量を確保するとともに、保育環境の改善及び充実、低年齢児から学童までの“切れ目”のない教育・保育環境の整備を図ります。

No	指標等	① 計画策定時の状況 (※令和元年12月)	② 数値目標 (令和6年度)	③ 令和4年3月末の 数値状況	数値目標に 対する状況	説明及び評価	回答担当課
1	待機児童数(毎年4月1日現在)	39人	0人	0人	◎	待機児童は解消したものの、今後も継続して待機児童対策を講じる。	保育育成課
2	保育施設の認可定数(特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業における2号認定・3号認定の子どもの利用定員)	6,445人	6,772人	6,648人	○	特定教育・保育施設(認定こども園)の新設、特定地域型保育事業(小規模保育事業)の新設により定員が増加した。	こども未来課
3	整備完了又は着手した市立保育所の数(対象4園)	1園	3園	1園	○	2園目以降の整備用地の確保が懸案事項となっている。	こども未来課
4	地域型保育事業の事業所数	27カ所	30カ所以上	25カ所	△	小規模保育事業1増(新設)、1減(認定こども園に移行)当初より保育需要が減少しており、事業所数の増を見込めないことから、数値目標を定めないこととする。	こども未来課
5	放課後児童クラブの学校等市有施設利用箇所数	36カ所(学校活用31カ所市有施設等5カ所)	44カ所(学校活用38カ所市有施設等6カ所)	42カ所(学校活用36カ所市有施設等6カ所)	○	「放課後児童健全育成事業に係る施設整備指針」に基づき、小学校施設の活用を優先して環境整備を行っている。	保育育成課
6	放課後児童クラブ数	70カ所	99カ所	78カ所	○	「山形市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」「放課後児童健全育成事業に係る施設整備指針」に基づき、令和6年度までに条例基準に適合したクラブの整備を進める。	保育育成課
7	幼保小連携研修会への参加者数	169人	175人	—	—	新型コロナウイルス感染防止のため参集しての研修会は中止となり、紙上開催となった。	学校教育課

《基本目標2》 すべての子どもや子育て家庭を対象とし、一人ひとりの子どもの健やかな育ちを保障するための施策の充実を図ります。

No	指標等	① 計画策定時の状況 (※令和元年12月)	② 数値目標 (令和6年度)	③ 令和4年3月末の 数値状況	数値目標に 対する状況	説明及び評価	回答担当課
1	いのちの教育研修会の開催回数	年2回	年2回	—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	学校教育課
2	不登校児童生徒の増加率	前年比+1.08%(平成30年度)	前年比+0.00%	前年比+34.84%	△	小中学校の不登校児童生徒が増加した。常に感染症対策をしながらの生活となり、友達と直接触れ合う時間が減少したことで人間関係に不安を抱くようになるなど、コロナ禍の制約の多い生活が子供達の生活リズムや心理状態に大きく影響したと考えられる。	学校教育課
3	乳幼児健康診査を受けていない子どもの健康状態を把握している割合	100%(平成30年度)	100.0%	99.90%	◎	乳幼児健康診査を受けていない子どもについては、4月以降家庭訪問等により状況把握ができており、100%となっている。	母子保健課
4	就学児健康診断の受診率	100.0%	100.0%	100.00%	◎	予定通り就学時健康診断を実施している	学校教育課
5	児童の健康診断の受診率	100.0%	100.0%	100.00%	◎	コロナの影響により11月まで延長し、健康診断を実施している。	学校教育課
6	かかりつけ医を持つ家庭の割合(3歳児健康診査時の状況から)	96.0%(平成30年度)	増やす	96.8%	◎	かかりつけ医がいると明確に回答した方の割合は、横ばいで経過している。	母子保健課
7	2歳までに麻疹・風しんの予防接種を受けている子どもの割合	99.1%(平成30年度)	増やす	99.1%	◎	広報やまがたへの掲載や幼児健康診査及び育児支援家庭訪問の機会を利用する等、接種勧奨を実施し、計画策定時の接種率を達成できた。	母子保健課
8	交通安全教室の実施施設(かもしかクラブ、幼稚園・保育園等、小中学校)の割合	69.2%(平成30年度)	増やす	77.8%	◎	新型コロナウイルス感染者の減少により、交通安全教室の開催が増え、それに伴い交通安全専門指導員の派遣も増加した。	市民課
9	市内における子ども(幼児、小中学生)の交通事故死傷者数	91人(暦年)(平成30年度)	81人以下(暦年)	39人	◎	死者なし。策定年度と比較し大幅に減少した。今後も交通安全教育や啓発、広報等に努めていく。	市民課

No	指標等	① 計画策定時の状況 (※令和元年12月)	② 数値目標 (令和6年度)	③ 令和4年3月末の 数値状況	数値目標に 対する状況	説明及び評価	回答担当課
10	スポーツスクールの開催回数	150回 (平成30年度)	150回以上	120回	△	コロナの影響により水泳が実施できなかったことや、10月以降しかできない内容もあり、計画より減少した。	学校教育課
11	本市が子育てしやすいと考えている 保護者の割合	67.8%	増やす	— (ニーズ調査・R6実施)	—	多様な保育需要に対応した施設の整備や保育サービスを図るとともに、地域子育て支援事業の充実を進め、市民満足度の向上を図る。	こども未来課
12	理想的と思う子どもの数と、持とうと思う 子どもの数の差	0.5人	減らす	— (ニーズ調査・R6実施)	—	多様な保育需要に対応した施設の整備や保育サービスを図るとともに、地域子育て支援事業の充実を進め、子育て意識の向上を図る。	こども未来課
13	休日や夜間等、子どもが急病時に病院などが 見つからず困った経験がある保護者の割合	14.9%	減らす	— (ニーズ調査・R6実施)	—	休日夜間診療所を中心とした救急医療体制について、山形市の公式ホームページを利用した情報発信を行うことにより、周知を図っている。	保健総務課

《基本目標3》 保護者が子育てについての第一義的な責任を有するため、幼児期の家庭における親の教育力向上を図ります。

No	指標等	① 計画策定時の状況 (※令和元年12月)	② 数値目標 (令和6年度)	③ 令和4年3月末の 数値状況	数値目標に 対する状況	説明及び評価	回答担当課
1	元気すくすくネットのアクセス件数	735件/日 (平成30年度)	800件/日	902件/日	◎	目標達成しており、更なるアクセス件数の増に向け、情報発信を行う。	こども未来課
2	子育ておしゃべりサロン数	33カ所	増やす	32カ所	△	コロナ禍で人が集まらず、休止するサロンがあった。	こども未来課
3	はたらく体験の受入を行った保育所及び 幼稚園の数	50カ所/年	50カ所/年	3カ所	—	新型コロナウイルス感染防止のため中止が多かった。	学校教育課
4	男性の家事・育児・介護等への参加を促す 講座及び事業所対象のワーク・ライフ・ バランス等出前講座の実施回数	2回	3回	6回	◎	イクメン・カジメン・イクジイ講座:3回、企業向け出前講座:2回、ワーク・ライフ・バランス講演会:1回 の計6回を実施し、数値目標を達成した。	男女共同参画センター
5	子育て支援事業の講座開催数	32回/8公民館	32回以上/8公民館	10回/8公民館	△	令和3年度は、8公民館で、7事業（10講座）を開催し、164人の参加実績となっている。新型コロナウイルス感染拡大時期に予定していた事業は中止した。	社会教育青少年課
6	子育て育成事業の講座開催数	56回/8公民館	56回以上/8公民館	70回/8公民館	◎	令和3年度は、8公民館で、33事業（70講座）を開催し、1483人の参加実績となっている。感染症対策を行った上で、可能な範囲で事業を実施することができた。	社会教育青少年課
7	子育てに不安を感じる保護者の割合	28.0%	減らす	— (ニーズ調査・R6実施)	—	各施策の確実な実行により、家庭や地域における教育力の向上により、親の子育てに関する不安の解消を図っていく。	こども未来課
8	悩みの相談相手がいない保護者の割合	4.6%	減らす	— (ニーズ調査・R6実施)	—	各施策の確実な実行により、家庭や地域における教育力の向上により、親の子育てに関する不安の解消を図っていく。	こども未来課
9	子育てに積極的に参加する父親の割合	57.6%	増やす	— (ニーズ調査・R6実施)	—	各施策の確実な実行により、父親の子育てへの参加促進を図っていく。	こども未来課

《基本目標4》 誰もが享受できる、教育・保育サービスの提供体制づくりを進めます。

No	指標等	① 計画策定時の状況 (※令和元年12月)	② 数値目標 (令和6年度)	③ 令和4年3月末の 数値状況	数値目標に 対する状況	説明及び評価	回答担当課
1	障がい児を受け入れている保育所の数	23カ所	増やす	27カ所	◎	市と施設の連携に努め目標を達成した。今後も障がい児の受入れを推進していく	保育育成課
2	病児・病後児保育の実施施設数	6カ所	6カ所	6カ所	◎	目標を達成しており、今後も維持していく	保育育成課